

田名部まちなか地区事業報告書

令和6年9月

むつ市 都市整備部 都市計画課・コンパクトシティ推進室

主要事業の最新情報

歩行空間整備 【令和6年度完了予定】

- 旧下北交通バスターミナル敷地等を活用し、田名部駅通り商店街から田名部神社裏へ通じる歩行空間の整備を進めています。
- 市管理地（明神川）とむつまちづくり(株)管理地（旧バスターミナル及び旧ほらく側）を一体として歩行空間を整備するため、市とむつまちづくり(株)の間で都市再生特別措置法に基づく立地誘導促進施設協定（コモンズ協定）を締結しています。
- 協定締結により、市が歩行空間を整備し、むつまちづくり(株)が日常の維持管理を行うこととしています。また、地権者が変更となっても効力を及ぼす「承継効」が付与されています。



【ご意見をお寄せください】 ※10月4日（金）まで

- 誰もが利用できる歩行空間として案内するため、案内サインを設置します。
- 歩行空間の通称を「**神社小路（じんじゃこみち）**」として検討していますが、代替案やご意見がある場合は、電話又はメールでお寄せください。
- 別途、田名部神社とも協議します。

TEL : 0175-22-1111 (内線2741)

Mail : toshikeikaku@city.mutsu.lg.jp

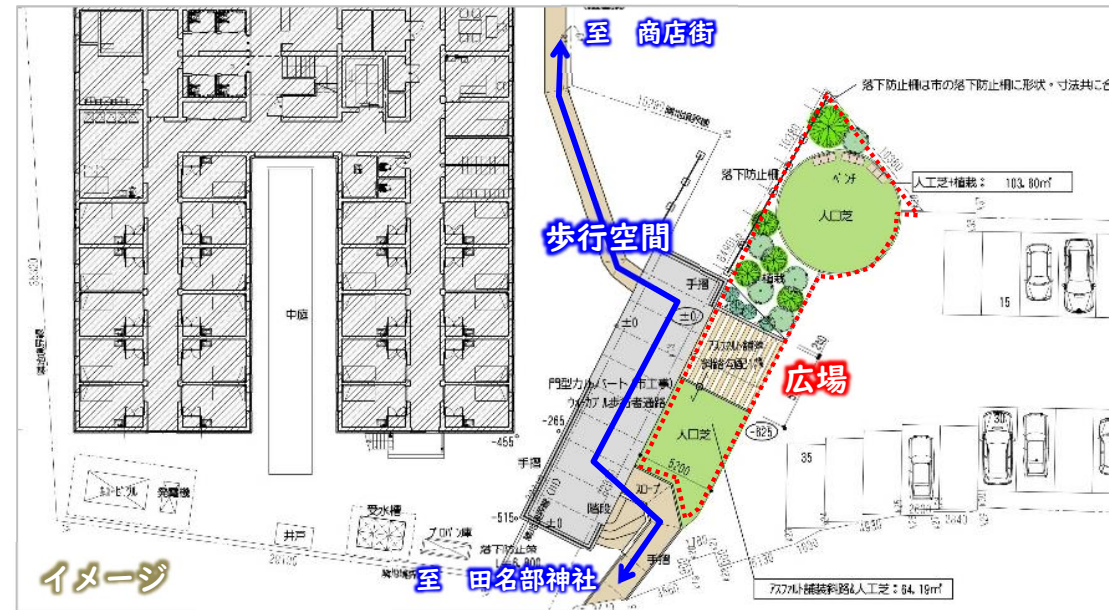
担当：八戸まで



主要事業の最新情報

民地の広場化 【令和6年度完了予定】

- 前ページの歩行空間整備に合わせ、むつまちづくり(株)により、明神川左岸の旧ほらく側に歩行空間と一体となった交流・滞在空間となる広場を整備します。
- 広場のイメージは右図のとおりで、人工芝やベンチを配置し、誰もが利用できる空間となります。



社会福祉施設整備 【令和6年度完了予定】

- 社会福祉法人桜木会により、旧下北交通バスターミナル敷地において、養護老人ホームの建設が進められています。
- 明神川左岸の旧ほらく側は、養護老人ホームの駐車場となります。
- 令和6年11月頃の利用開始を予定しています。



主要事業の最新情報

商業施設の一部オープンスペース化

- さとちょうむつ松木屋店の改修に合わせて整備した交流・滞在スペースは、スーパーの閉店に関わらず、買い物や通院などで訪れる市民の方々の利便性を確保するために開放しています。
- 令和6年8月26日からは、新たな飲食施設「松木屋食堂」が営業開始となりました。
- 以前のそば屋に加え、カレーや焼きそば等を提供し、想定以上の来客数で賑わっているようです。今後もメニューの開発等を進めると伺っており、まちの賑わい創出に寄与することを期待しています。
- 市が行う「KAMAFUSE MARKET（カマフセマーケット）」の開催も予定しており、官民が連携して賑わいづくりを進めます。



商業施設改修

- 令和3年10月に、さとちょうむつ松木屋店がリニューアルオープンしましたが、令和5年10月に閉店となりました。
- このことを受け、むつまちづくり(株)により、後継テナントを探していますが、現時点での再開時期は未定となっています。

主要事業の最新情報

代官山公園整備 【令和5年度完了】

- 令和5年度に以下の工事を実施しました。
 - 駐車場：簡易舗装
 - トイレ：オストメイト対応設備・おむつ交換台を設置
 - 園路：商工会側の坂の側溝に蓋を設置
園内の園路の段差を解消
入口部分を中心に照明灯を増設 ほか



駐車場簡易舗装

代官山公園Park-PFI

- 令和3年12月プレオープンから約3万8千人の利用者（うち宿泊施設は約5千人）となっており、田名部地区の飲食店等への波及効果も創出されています。
- 民間事業者では、屋外型サウナ「バレルサウナ」の導入やイベントの開催などにより賑わい創出に取り組んでいます。

